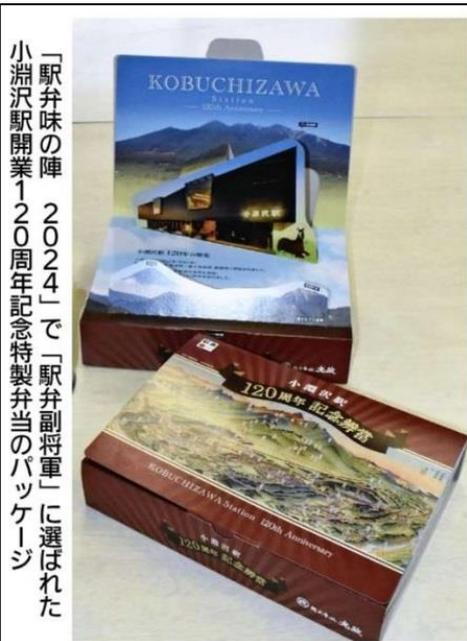


年 組 名前:



JR東日本八王子支社と、弁当の製造販売を手がける「丸政」（北杜市小淵沢町、名取政義社長）が小淵沢駅開業120周年を記念して開発した特製駅弁が、JR東日本が評価の高かった駅弁を表彰する「駅弁味の陣 2024」で、2位に当たる「駅弁副将軍」に選ばれた。

## JR東の駅弁投票 小淵沢駅120周年 丸政の弁当2位

特製駅弁はエントリーした61品の中から、2位の駅弁副将軍に選ばれた。特製駅弁は、煮魚や甲

州ワインビフなどを使用。ふたを開けると、八ヶ岳の景色を背景に、2017年に供用を開始した駅舎が飛び出す仕組みになっていた。同支社職員が発案し、丸政と協力して昨年10月の開業120周年記念イベントで販売を開始した。

「駅弁味の陣」は今回で13回目。最高賞「駅弁大將軍」には、新幹屋（山形県）の「牛肉とまん中 塩味」が選ばれた。JR東日本は1月10日～2月11日、東京駅などで受賞した駅弁を集めた催事を開く予定。

〈木場菜摘〉



(2025年1月8日付 山梨日日新聞 17面)

問1 「駅弁味の陣 2024」で、2位に選ばれた駅弁は、なにを記念して作られた特製駅弁ですか。

問2 次の文章の①から⑤に当てはまる言葉や数字を、答えてください。

『特製駅弁の具材には、①や甲州②などが使用されている。ふたを開けると、  
③の景色を背景に、④年に供用を開始した⑤が飛び出す仕組みになっている』

①..... ②..... ③..... ④..... ⑤.....

問3 今回の大会で、「駅弁大將軍」に選ばれた駅弁は、何県のなんという駅弁ですか。

県名:..... 駅弁名:.....